



3、40代には想像がつかない次世代社員の学習傾向

Z世代社員が**グン**と育つ

意外な
3つのポイント 

本資料は、最近の新人・若手社員の教育に悩んでいる方に向けたお役立ち資料です。

「最近の新人は何を考えているのかわからない・・・」

「自分の世代とは全然違う・・・」

「どのような教え方をすれば成長してくれるのか・・・」

1996年~2015年までに生まれてきたZ世代と言われている
これからの新人・若手の社員。

今回はそんな新世代の特徴から、彼らの成果を出すための
教育手法についてお伝えをします。

まずはZ世代とは、どんな世代かを見ていきましょう。



Z世代とは、1996年～2015年までに生まれてきた世代を指す言葉で、アメリカ合衆国で生まれた概念です。

2021年時点で、**Z世代は10代～20代前半**を迎えており、**企業の新卒採用におけるメインターゲット**となっている世代です。

Z世代の1つ前の世代としてあげられる「ミレニアル世代」が、PC・携帯電話を使ってきた「デジタルネイティブ」世代と呼ばれている一方、**Z世代はデジタルだけでなく、SNSなども幼少期から身近にあった「ソーシャル・ネイティブ」といった呼ばれ方をします。**

※ミレニアル世代とは1980年～1995年に生まれている世代です。

※SNSは、facebook、YouTubeなどのソーシャル・ネットワーキング・サービスを指します。



次のページから「ミレニアム世代」と「Z世代」の特徴の違いを見ていきましょう！

※1981年～1995年に生まれた世代 ※1996年以降に生まれた世代

	ミレニアル世代	Z世代
テクノロジー	<ul style="list-style-type: none"> ・ハイテク通 ・3D思考 ・テレビ平均視聴時間：14.8時間/週 ・SNS/WhatsApp等のテキストベースの通信 ・好きなソーシャルメディア：Facebook ・情報の根本的な透明性を重視 	<ul style="list-style-type: none"> ・テクノロジー依存 ・4D思考 ・テレビ平均視聴時間：13.2時間/週 ・絵文字等のビジュアル中心の通信 ・好きなソーシャルメディア：YouTube ・情報の安全性を重視
価値観	<ul style="list-style-type: none"> ・「現在」を重視 ・楽観/理想主義 ・「ミー(Me、自己中心)」世代 ・依存的で資格/権利を主張する 	<ul style="list-style-type: none"> ・「将来」を重視 ・現実/実利主義 ・「ウィー(We、コミュニティ)」世代 ・独立志向で根気強い
ライフスタイル	<ul style="list-style-type: none"> ・経験/体験的 ・利便性を重視し外食を好む ・娯楽映画「ハリー・ポッター」 ・モノの共有 	<ul style="list-style-type: none"> ・禁欲的 ・健康/環境/社会に配慮した食べ物を好む ・娯楽映画「ハンガー・ゲーム」 ・DIY
仕事及び教育に対する姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ・スカウトされることを好む ・チーム志向 ・受動的学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・仕事での成功及び事業立ち上げ意識が高い ・集合意識が高い ・インタラクティブ/ソーシャル/自己学習

次世代を担う「ミレニアル世代」「ジェネレーションZ」—米国における世代(Generation)について一部抜粋

ビジュアルでの情報収集を得意とし
学ぶ姿勢や目的も大きくミレニアル世代と異なる

1

テキストよりビジュアルでの情報収集

2

独立志向が強く、「将来」「未来」を重視する

3

仕事・教育に対して自主的に
意見を交わしながら取り組む姿勢を持っている

最大の特徴は、ビジュアルでの情報収集が主流であることです。

Instagramのストーリー機能やTiKTokといった、従来のような長いテキストではなく、より短い時間で見られる動画や画像など、ビジュアルを使った情報交換を行います。

1つ前の世代であるミレニアム世代は、google検索で情報収集するのが当たり前ですが、**Z世代は、YouTubeで検索し、情報収集をする傾向があります。**

特に、30代・40代の世代は、分厚いマニュアルを渡され、それにマーカーを引いて、テキストで育った世代です。**Z世代は、テキストからの情報収集ではなく、動画でやるべきことをインプットした方が、身につくスピードが早い世代になります。**

これからの若手・新人社員の教育には、「動画教育」を活用することをおすすめします。**特に、『eラーニング』や『YouTube』などを活用した教育がおすすめ**です。



それでは、動画教育ができる「eラーニング」とはどんなもの？

eラーニングの「e」は、Electronic（エレクトロニック）を意味するもので、インターネットを活用して行う学習形態のことです。主にインターネットを活用してパソコン、スマートフォン、タブレットといったデバイスを使い、いつでもどこでも学習を行えます。

eラーニングは最近になって生まれたものではありません。

eラーニングには従来の集団で行う研修に比べてさまざまなメリットがあることから、導入している企業は以前から多く存在します。

しかし、**新型コロナウイルス感染拡大の影響から従来の研修を開催できなくなり、その代替としてeラーニングを導入する企業が近年急増しているのです。**

eラーニングは今、オンライン学習や新世代教育に効果性があるため、改めて大きな注目を集めている学習形態と言えるでしょう。



簡単に教育動画を作れるeラーニング「SmartBoarding」とは？

SmartBoardingでは、360以上の研修コンテンツに加えて、自社独自のeラーニング動画を簡単に作成をすることができます。マニュアル・テキストで教えていたことを、動画にして、Z世代に効果的な動画学習環境を作ることが可能です。

(2) 独立志向が強く、「将来」「未来」を重視する

最大の2つ目の特徴は、**独立志向が強く、「将来」を重視する傾向がある**ことです。

特に、現在の40代（バブル崩壊後の環境で育った団塊ジュニア（氷河期世代））の特徴には、近い部分があり、マネジメントの中で、共感できる部分もあると思います。

また、将来につながるような「未来志向」「目的思考」を持っていることもZ世代の特徴です。

「なぜ、なんのために」その仕事をするのか、「将来にどんな状態を目指すのか」など、目的・将来を伝えることを意識をして、教育・マネジメントをすることがおすすめです。

上司

3年後にあなたは

どんな状態になりたいの？



部下

3年後には、

トップセールスマンに

なりたいです！

1つ前のミレニウム世代は、学習に受動的であるのに対して、
Z世代は、インタラクティブ（双方向型の学習）や自己学習をすることも特徴の1つです。



アクティブラーニングと言われる、質問や意見を交わしながら
能動的に学習する環境で育ってきたZ世代は、双方向型の学習が非常に効果的です。



そのため、社員教育に、ワークやディスカッション形式で学ぶことができるアクティブラーニングの要素を入れることがおすすめです。また、リモートワークが進んでいる今、オンラインで参加できる研修・トレーニングサービスを利用することもおすすめです。

動画で学んだことを、プロ講師のレッスンをライブ受講できる「SmartBoarding」では？

SmartBoardingには、eラーニングでINPUTしたことを、実際にOUTPUT（ロープレ・ディスカッション・ワーク）し、練習することができるオンライントレーニングがセットになっています。双方向型の教育が合っているZ世代にはおすすめのトレーニングシステムです。

いかがでしたでしょうか？

今の新人・若手社員であるZ世代は、デジタル・ソーシャルメディアが当たり前にある環境で育ってきました。そのため、ビジュアル（動画）での情報収集を好む世代です。

また、1人がコツコツ、未来のために自分でやり抜く力を持っている世代です。

マネジメントの際には、そこを注目して上げた方がよいでしょう。

実際の教育の現場でも、一方的に聞かせる、一方に教えるなどではなくて、質問してそれに答えてもらうといった、お互いにやり取りしながら学んでもらうことがまさにぴったりとしている世代ではないかなと思います。

是非、これからの新人・若手社員のお役に立てましたら幸いです。

z世代の育つeラーニング「Smart Boarding」とは？

あと少し
お時間を

最後に宣伝をお許してください

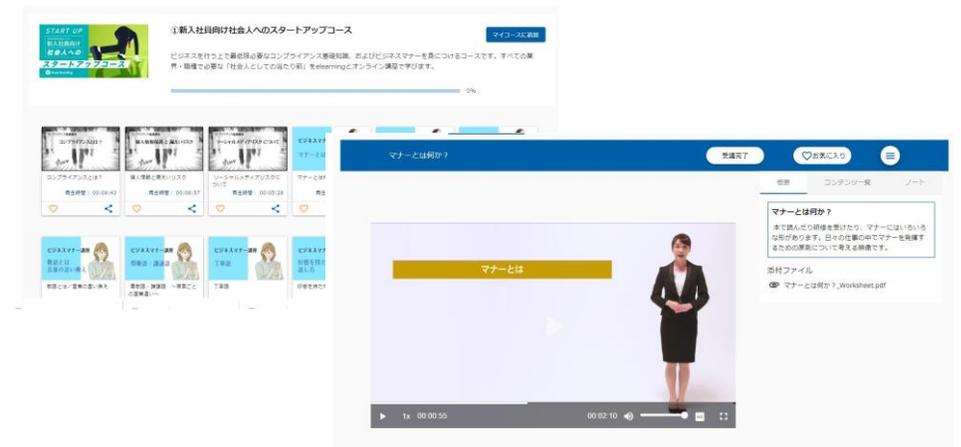
Smart Boarding (スマボ) のご紹介

Z世代教育におすすめの新世代が育つオンライントレーニングシステム

プロ講師のレッスンをライブで受講！！
アクティブラーニング型のオンライン研修



2～5分の短時間
e-ラーニングコンテンツ + LMS



『Smart Boarding』はHRアワード2018 プロフェッショナル部門 人材開発・育成部門『最優秀賞』を受賞したビジネスパーソン向け定額制オンライントレーニングサービスです。

料金：1IDにつき980円（※ご契約は30ID以上）から承ります。

働くをもっとおもしろくする

株式会社FCEトレーニング・カンパニー

FCEグループは「チャレンジあふれる未来をつくる」を理念に、社会課題を解決する新事業創造にチャレンジをしています。

FCEトレーニング・カンパニーでは、「働くを『もっと』おもしろくする」をテーマに、世界的ベストセラー『7つの習慣』の企業向け研修などをはじめとしたトレーニングやコンサルティング、またオンライン研修やe-ラーニングシステム「Smart Boarding」を提供。

中堅・中小・ベンチャー企業様から大手企業様まで1,500社を超える企業の成長サポートをしております。FCEグループは「働きがいのある会社」ランキング2021年度版の調査で9年連続ランクインしました。

■会社概要

会社名 : 株式会社FCEトレーニング・カンパニー
代表者 : 代表取締役社長 荻野純子
住所 : 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル10F
メール : info@training-c.co.jp

